ユーザーズマニュアル

SPP-R210

移動式プリンター

改訂版**1.01**

http://www.bixolon.com

■ 目次

■ マニュアルのご案内

このユーザーズマニュアルは製品のご使用のための基本的な事項や応急措置のしかたに関する内容が記載されています。
※更に技術的な内容は各分野別に下記のマニュアルに説明されています。

1. Windows CE モジュールプログラムマニュアル

Windows CE用アプリケーション開発に必要なdllファイルを説明しています。

2. Windows ドライバーマニュアル

本製品のためのWindows Driverのインストール方法や主要機能を説明しています。

3. 統合ユティリティーマニュアル

本製品の機能選択及び動作条件の変更等に使用するソフトウェアについて説明しています。

• VMSM (Virtual Memory Switch Manager)
 - 本製品の基本動作条件を設定する機能で、ハードウェア的な操縦ではなくソフトウェア的なバーチャルスイッチを使用する方法を説明しています。
• NV Image Download Manager
 - ロゴなどのイメージファイルをくり返し印刷する場合、このファイルをプリンターにダウンロードする方法を説明しています。
• Firmware Download Manager
 - 本製品が性能の向上等の目的でファームウェア (Firmware)が変更された場合、これをダウンロードしプリンターにインストールする方法を説明しています。

4. Bluetooth ＆無線LANマニュアル

• Bluetooth
 - 本製品をBluetooth機能を持つ端末 (PDA, PC等)と接続する方法を説明しています。
• 無線LAN
 - 本製品をInfrastructure, Ad-hoc モードで接続する方法を説明しています。

5. コントロールコマンドマニュアル

本製品に使用可能なコントロールコマンドについて表現形式及び機能を説明しています。

6. コードページマニュアル

本製品に使用可能な文字コードをコードページ別に説明しています。

(株)BIXOLONは製品の機能と品質の向上のため、持続的な改善をしています。そのため、製品の仕様とマニュアルの内容は事前のお知らせなく変更することがあります。

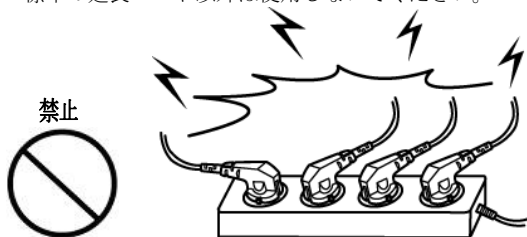
■ 安全に関する注意事項

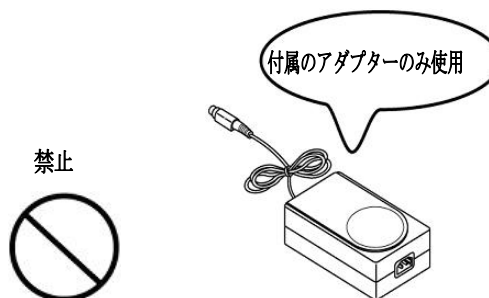
この機器を使用する際、危険または物質的損傷を避けるため以下の安全規定に従ってください。

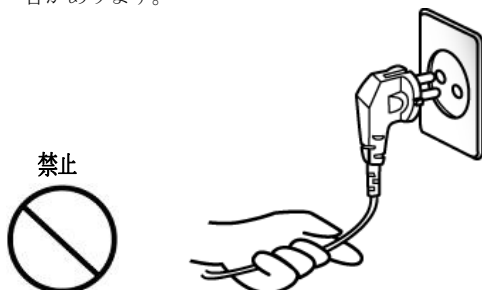
警告

指示に従わないと、重大なケガまたは死につながる場合があります。

延長コードに複数の製品を接続しないでください。

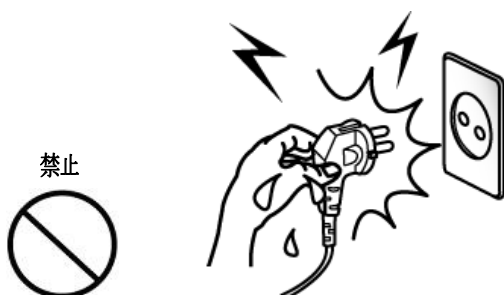
- 過熱および火災を引き起こす場合があります。
- プラグが濡れたり汚れたりしている場合は、拭いてからご使用ください。
- プラグが差し込み口に完全に適合しない場合は、無理に差し込まないでください。
- 標準の延長コード以外は使用しないでください。

付属のアダプター以外は使用しないでください。

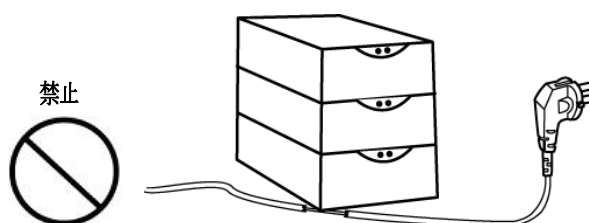
- 別のアダプターを使用すると危険です。

プラグを抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。

- ケーブルを損傷し、火災やプリンターの故障につながる場合があります。

外装はお子様の手の届かない場所に保管してください。

- プラスチック袋を頭にかぶり、窒息することがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。

- 感電する場合があります。

ケーブルを無理に曲げたり、重い物の下に置かないでください。

- ケーブルを損傷して火災を引き起こす場合があります。

注意

指示に従わないと、ケガをしたり、装置を損傷したりする場合があります。

プリンターからの異常な煙、臭気、音に気が付いたら、以下を行ってからプラグを抜いてください。

・ プリンターの電源を切り、本体からプラグを抜く。
・ 煙が消えたら、販売店に修理を依頼する。

プラグを抜く

乾燥剤はお子様の手の届かない場所に保管してください。

・ 誤って口に入れる場合があります。

禁止

プリンターは安定した場所に設置してください。

・ プリンターが落下すると、破損したり、ケガをしたりすることがあります。

認証された付属品以外は使用しないでください。プリンターおよび付属品を分解、修理、改造は行わないでください。

・ 保守が必要な場合は、販売店に連絡してください。
・ オートカッターの刃に触れないでください。

分解禁止

プリンターに水やその他異物が入らないようにしてください。

・ 万が一入った場合は、電源を切り、プラグを抜いてから販売店に連絡してください。

禁止

プリンターが故障した場合は、使用しないでください。火災や感電を引き起こす場合があります。

・ 電源を切り、プラグを抜いてから販売店に連絡してください。

プラグを抜く

■ バッテリー安全上の警告

使用前に必ず取扱説明書を読んでください。

下記の事項を守らなかった場合、バッテリーの発熱・破裂・発火のような故障及び寿命の低下を起こす原因となることがあります。

⚠ 危険

1. バッテリーを水や海水等の中に入れたり、漏れたりしないようにしてください。内部の駆動回路及び保護装置の酸化により異常電圧と電流で電池が充電される現象が発生することがあり、電池の異常化学反応による発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

2. バッテリーを火や高温の発熱装置(ストーブ等)の近くに放置したり、使用しないでください。熱により樹脂で構成されたケース及び絶縁物が損傷される場合、発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

3. バッテリーの充電は当社が指定(販売)する専用の充電器のみを使わなければならず、その他の任意で改造された充電器を使用する場合、バッテリーの発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。.

4. バッテリーを任意で改造された充電器で充電した場合、極性が合わず、異常化学反応による発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

5. バッテリーを当社が指定していない電源コンセントや車のシガーソケット等に直接接続しないでください。異常電圧や電流による発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

6. バッテリーを火の中へ入れたり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり安全装置を損傷させ、電解液に引火することによる発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

7. バッテリの(+)と(-)を逆に使用しないでください。充電時には逆に充電され、バッテリーの内部で異常化学反応が起きることがあり、放電時には予想外の異常電流が流れることがあり、発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

8. バッテリの(+)と(-)を金属で接続しないでください。また、金属製のアクセサリーと一緒に運んだり保管しないでください。バッテリーが短絡され、過剰な電流が流れ、発熱・破裂・発火することがあり、もしくはアクセサリーが発熱する原因となります。

9. バッテリーに強い衝撃を与えたり投げたりしないでください。バッテリーに入っている保護装置が破壊されると、異常電流と電圧でバッテリーが充電され、バッテリー内部で異常化学反応を起こし、発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

10. バッテリーを釘、錐など先端が鋭い物で刺したり、ハンマー等で衝撃を与えたり、踏みつけたりしないでください。内部短絡による発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

11. バッテリーに直接ろう付けをしないでください。熱により絶縁物が溶けたり安全装置及び安全器具等が損傷され、発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

12. バッテリーを分解したり改造しないでください。電池には危険を防止するための安全器具及び保護装置が入っています。損傷による電池の発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

13. 火気の横や直射日光の下では充電しないようにしてください。高温になると危険防止回路が動作し 充電 されなかったり、ひどい場合には動作回路の破損により異常電圧と電流が充電され、これにより発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

14. 60℃以上の高温への露出は避け、高温多湿なところでは保管及び使用しないでください。

15. バッテリーの外観が外部からの衝撃により破損もしくは変形が生じたり、膨れ上がったりした場合、使用しないでください。

⚠ 警告

1. 電池を誤って飲み込むことのないように、使用機器及び電池は幼児の手の届かない場所に置いてください。万が一飲み込んだ場合、直ちに医者に相談してください。

2. 電池を電子レンジや高圧機に入れないでください。急速に過熱されたり密閉状態が破壊することがあり、発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

3. 乾電池等の一次電池や容量及び種類の異なる電池を混用しないでください。使用中に過度に放電されたり、充電時に過度に充電されたりして電池内部の異常化学反応により発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

4. 電池の使用、保管、充電時に変な臭いがしたり、発熱、変色、変形など、今までと違う現象があった場合は機器もしくは充電器から抜き出し、使用しないでください。異常状態で使用すると、電池が発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

5. 充電時所定の充電時間が過ぎても充電されない場合、充電を中止してください。電池が発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

6. 電池が液漏れ現象があったり、変な臭いがする場合、火気から直ちに遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発熱・破裂・発火等の故障の原因となります。

7. 電池が液漏れして液が目に入った場合、直ちに水道水等のきれいな水で十分に洗い流し、直ちに医者の治療を受けてください。そのまま放置すると、液により目に障害を起こす原因となります。

注意

1. バッテリーを強い直射日光や車内など高い温度になるところで使用したり放置しないでください。電池が発熱・破裂・発火する原因となる恐れがあります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

2. 電池には危険を防止するための保護装置が入っています。保護装置にダメージを与えられる静電気(メーカーで保証する値以上)が発生する場所で使用しないでください。保護装置が損傷され、電池が発熱・破裂・発火する原因となる恐れがあります。

3. バッテリーの使用温度の範囲は下記の通りです。この範囲以外での使用は電池を発熱・破損させる原因となる恐れがあります。また、電池の性能や寿命を低下させることがあります。
   - 充電時: 0 ~ 40℃
   - 放電時: -20 ~ 60℃
   - 保存時: -20 ~ 60℃ (30日)
   - 長期保存時: -20 ~ 40℃ (90日)

4. 充電方法については専用充電器の取扱説明書を良くお読みください。

5. 購入してから初めて使用する時、変な臭いや発熱など、異常症状が発見されたら、使用しないで直ちに購入した販売店にお問い合わせください。

6. バッテリーを子供が使用する場合、保護者が取扱説明書の内容を良く教えてください。また、使用途中にも取扱説明書の内容通りに使用しているのか注意を払ってください。

7. 電池は幼児の手の届かない場所に保管してください。使用する時にも幼児が充電器や使用機器に手を触れないように注意してください。

8. 電池が液漏れし液が皮膚や衣服等に付いた場合、直ちに水道水などきれいな水で洗い流してください。皮膚が汚れる原因となる恐れがあります。

9. 使用前に取扱説明書または注意書きを良くお読みください。
   また、取扱説明書と注意書きを読んだ後、良く保管し、必要な時にお読みください。

10. 電池を正しく交換しないと爆発の危険性があるので、製造者が指定した同一モデルもしくは同等性能の製品にのみ交換してください。使用の終わったバッテリーは端子にテープ等を張り絶縁処理し、国が定めた関連法令に従って指定場所に廃棄してください。

11. 印刷面に見本印刷(preprinting)されてある用紙を使用する場合、誤動作することがあります。

⚠ 推奨事項

1. 機器への着脱方法は機器の取扱説明書をお読みください。
2. バッテリーは出荷時に少し充電されているので、機器の動作確認にご使用ください。動作確認が出来ない場合や長時間使用が必要な場合は、専用充電器で充電してから使用してください。
3. 電池を誤って使用しないように、機器の取扱説明書を良くお読みください。
4. 取扱説明書に記載されている充電時間以上の長時間充電はしないでください。電池の性能や寿命を低下させる場合があります。
5. 電池を長時間使用しない場合、機器から分離し、湿気の少ない場所に保管してください。機器に接続した状態で湿気の多い場所に保管すると、腐食等が発生し、電池の性能を低下させることがあります。
6. 使用後には必ず使用機器のスイッチを切ってください。そうしない場合、電池の性能を低下させることがあります。
7. 長時間使用していない電池は充電されない故障が発生することがあります。長時間使用しない場合にも6ヶ月に最低1回に限り専用充電器で充電してから保管してください。充電しないと、電池の性能や寿命を低下または故障が発生することがあります。
8. バッテリーの端子が汚れた場合、乾いた布で拭き、きれいな状態で使用してください。汚れがある場合、機器との接続が悪くなり、電源が切れたり、充電されなくなる場合があります。
9. 電池には寿命があります。機器の使用時間が短くなった場合、新しいバッテリーに交換してください。使い切ったバッテリーは端子にテープ等を張り絶縁処理し、国が定めた関連法令に従って指定場所に廃棄してください。

■ その他の注意事項

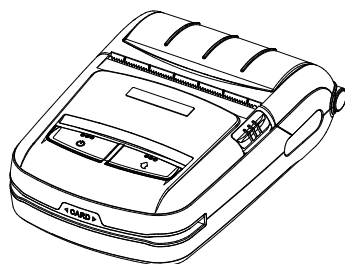
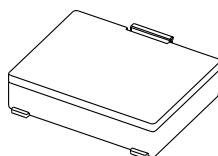
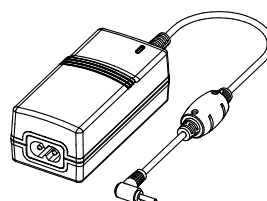
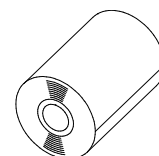
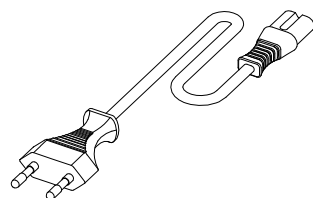
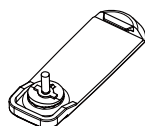
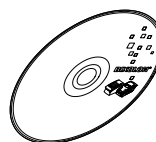
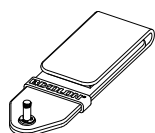
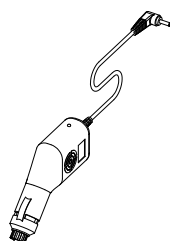
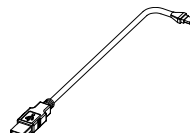
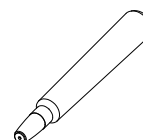
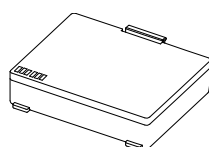
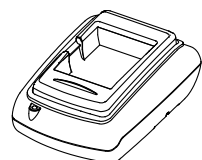
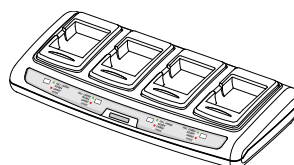
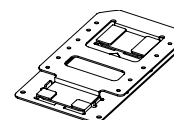
この説明書にある情報の用途に関連しては特許の責任がありません。この説明書は注意深く製作されていますが、誤ったり省略された内容があり得ます。

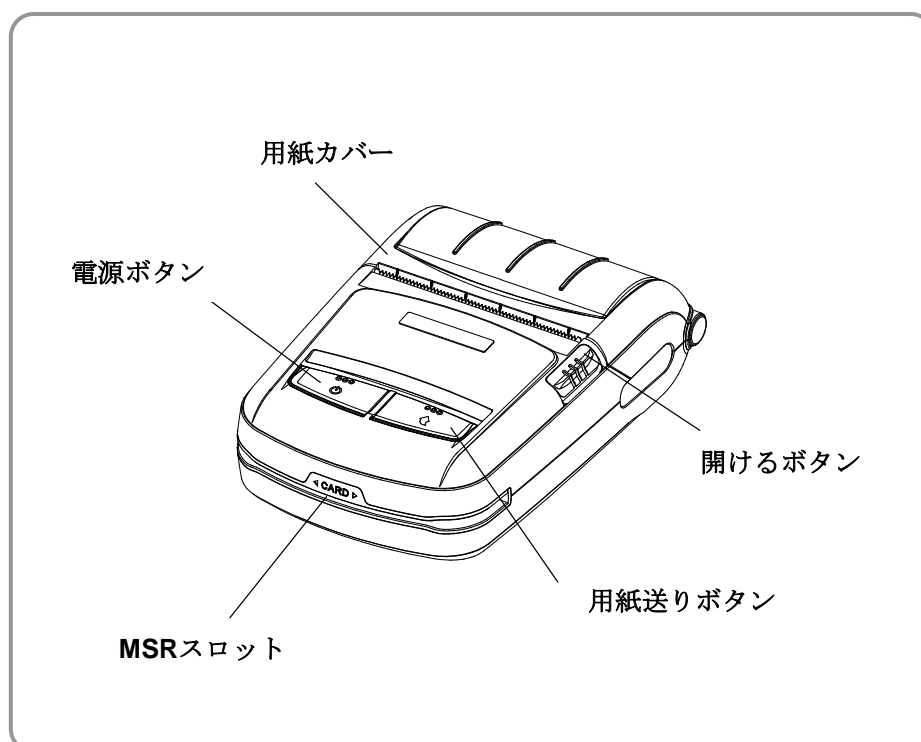
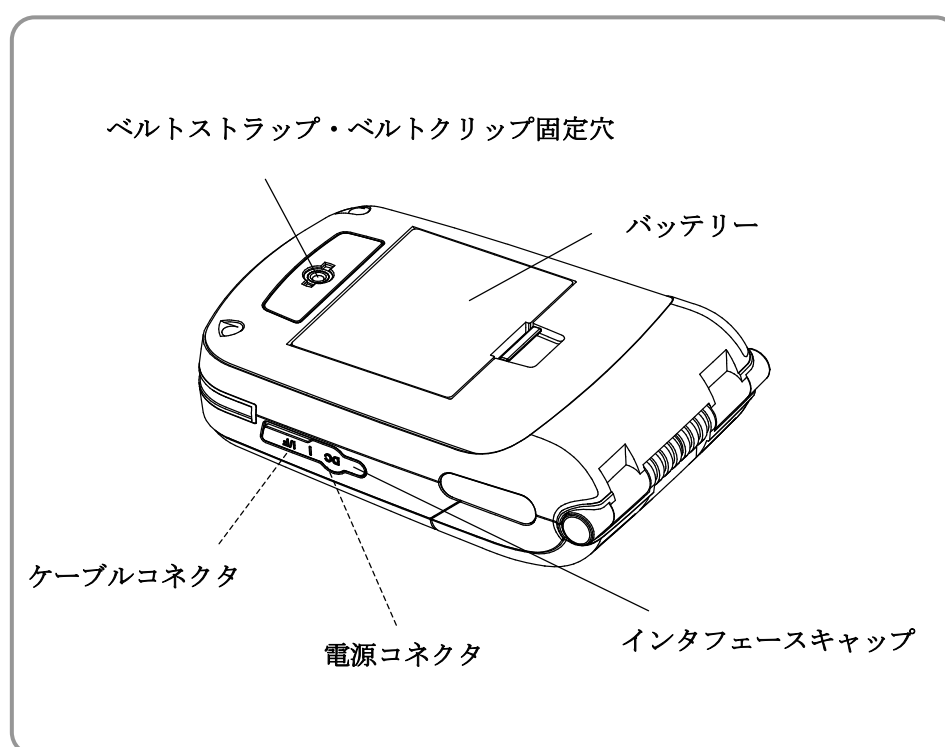
(株)BIXOLONはこの説明書に含まれた内容を使用し発生した損害に対する法的責任を負いません。

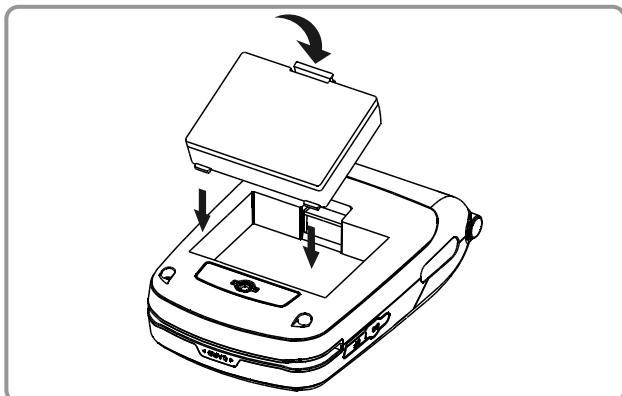
(株)BIXOLONと提携会社は製品の購入者や第三者が(株)BIXOLONの作動及び維持管理の指針に従わないことによって発生する製品の故障、誤用もしくは乱用、また許可されていない製品の修正、修理、変更による損害、損失、経費に関する法的責任を負いません。(アメリカ除外)

(株)BIXOLONは(株)BIXOLONの純正品及び公認製品として設計された製品以外のオプションや半消耗品を使用して発生した損害や問題に対する法的責任を負いません。

1. 内容物の確認

下の図にある品目が全てプリンターの包装箱に入っていなければなりません。
損傷されたり欠けている品目があったら、購入店にお問い合わせください。

2. 製品の主要名称

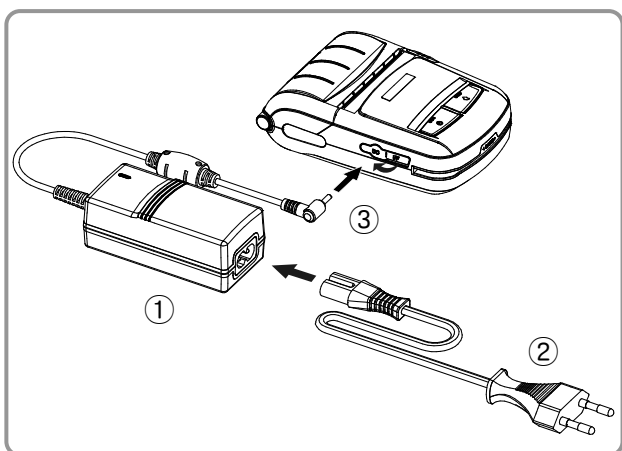
• 前面

• 後面

3. 取り付け及び使用方法

3-1 バッテリーの取り付け

1) 図の通りプリンターの下面にバッテリーの
   フック(hook)を取り付けてください。

2) カチッとする音がするまでプリンターへ
   バッテリーを押し入れてください。

参考
バッテリーは充電されていない状態で販売されますので、ご使用前に予めバッテリーを充電してください。 (バッテリー充電器をご利用ください。)

3-2 バッテリーの充電

3-2-1 バッテリー充電の使用

1) プリンターの電源を切ってください。

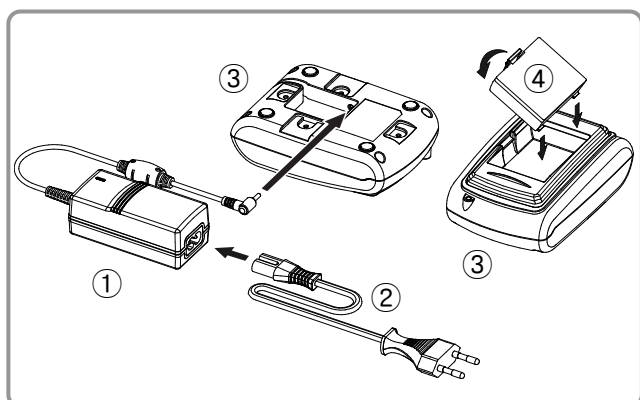
2) バッテリー充電器①に電源コード②を繋ぎ、AC電源を繋いでください。

3) ③の方向で外部インタフェース保護キャップを開けてください。

4) 充電端子にバッテリー充電器を繋いでください。

注意
当社で提供する専用バッテリー充電器を使用しないと、プリンターに深刻な損傷が生じることがあり、当社はこれに対し責任を負いません。

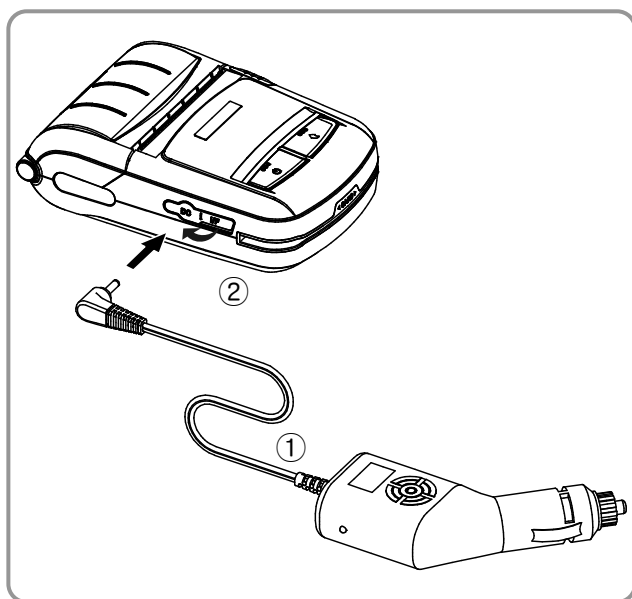
警告
バッテリー充電時はプリンターの電源を必ず切ってください。

3-2-2 シングルバッテリークレイドル（オプション）の使用

1) バッテリー充電器①に電源コード②を繋いでください。

2) シングルバッテリークレイドル③の電源コネクタにバッテリー充電器①を繋いでください。

3) 電源コード②をコンセントに差し込んでください。

4) カチッとする音がするまでバッテリー④をシングルバッテリークレイドル③に押し入れてください。

3-2-3 車両用充電器（オプション）の使用

1) プリンターの電源を切ってください。

2) 車両用充電器①を車のシガーソケットに差し込んでください。

3) ②の方向で外部インタフェース保護キャップを開けてください。

4) 充電端子に車両用充電器を繋いでください。

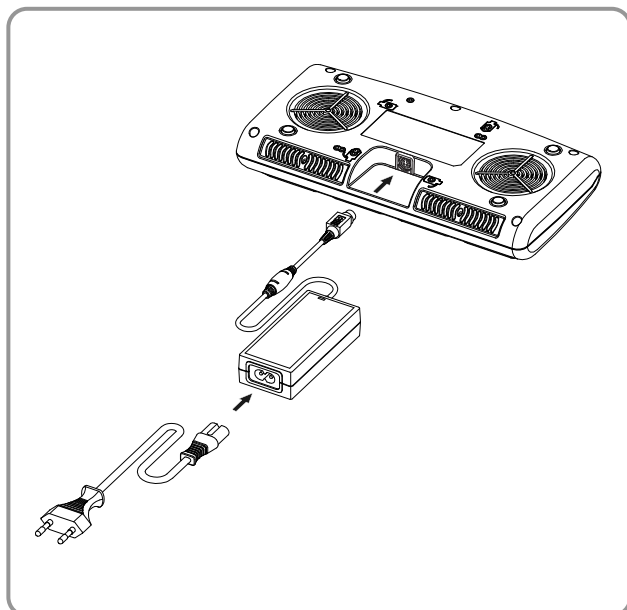
注意

当社で提供する専用バッテリー充電器を使用しないと、プリンターに深刻な損傷が生じることがあり、当社はこれに対し責任を負いません。

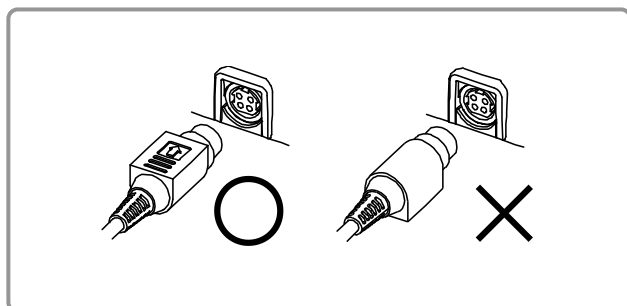
警告

バッテリー充電時プリンターの電源を必ず切ってください。

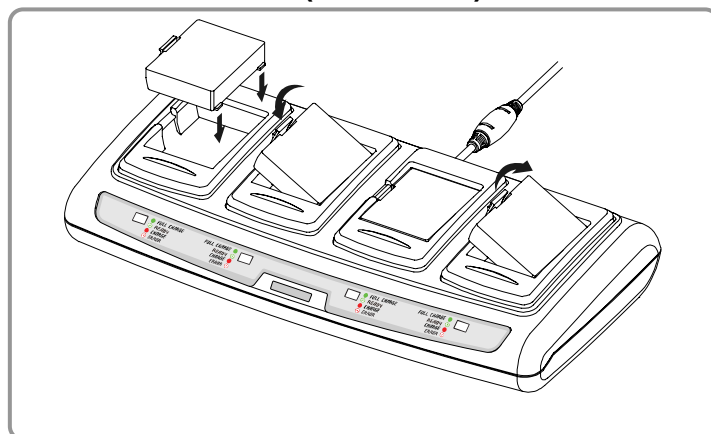
3-2-4 Quadバッテリー充電器 / Quadドッキングクレイドル（オプション）の使用

3-2-4-1 ケーブルの接続

1) 電源コードをアダプターに繋ぎ、アダプターをQuadバッテリー充電器 / Quadドッキングクレイドルの電源コネクターに繋いでください。

2) 電源コードをコンセントに差し込んでください。入力電源は100~240VAC, 50/60 Hz, 1.0Aです。

3) 電源が接続されると、黄色ランプ、緑色ランプ、赤色ランプが3秒間点灯し、セルフテストを行います。

警告

指定された AC/DC アダプターをご使用ください。 (12VDC, 3A)

3-2-4-2 バッテリー(プリンター) の充電

1) 図の通りQuadバッテリー充電器にバッテリーフック(hook)を取り付けてください。

2) カチッとする音がするまでバッテリーを押し入れてください。

3) バッテリーの取り付けをもって充電が始まります。

4) フック(hook)を押し上げ、バッテリーを外してください。

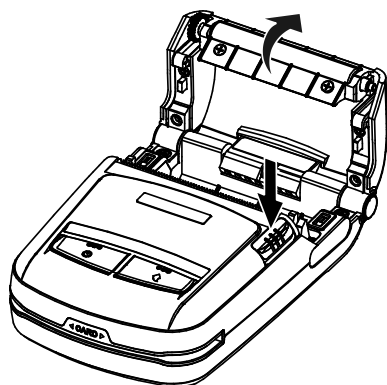
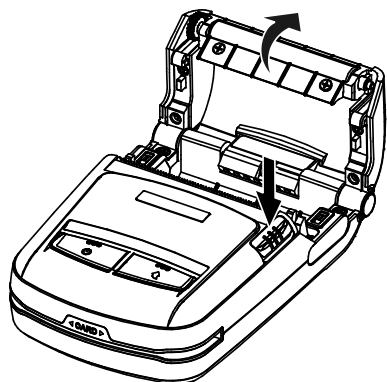
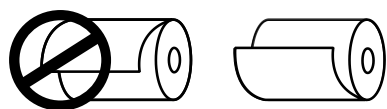
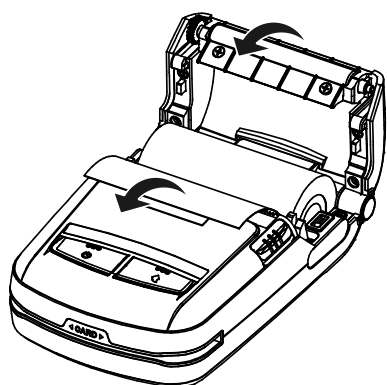
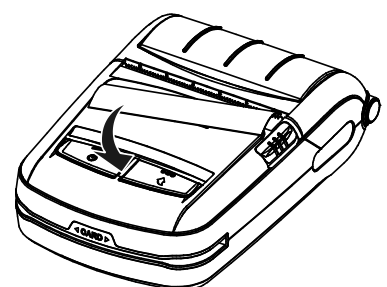
参考

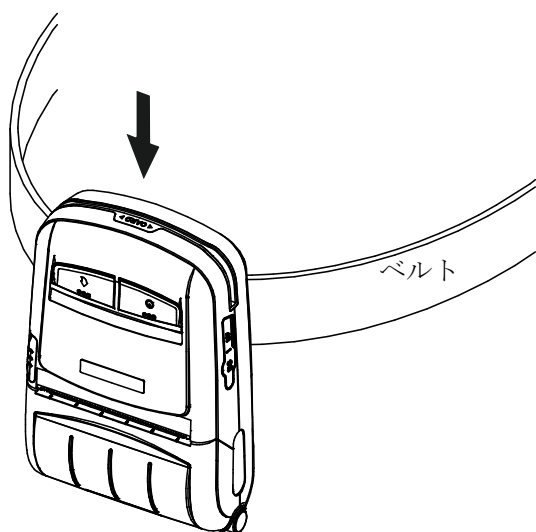
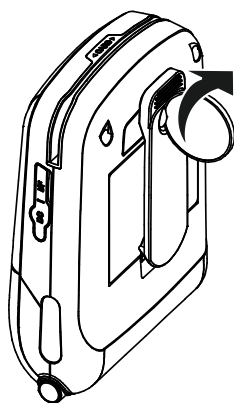
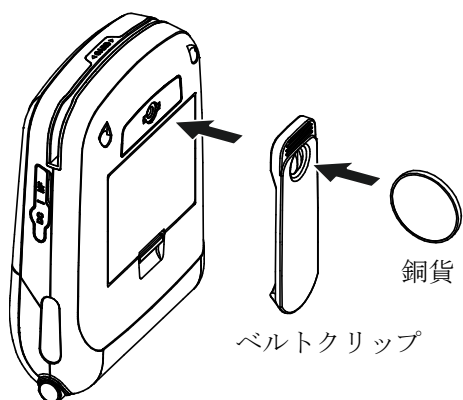
バッテリー充電状態は以下の通りです。

表示ランプ	充電状態	充電時間
赤色ランプ点灯	充電中	2.5時間
緑色ランプ点滅	80%以上充電完了	
緑色ランプ点灯	充電完了	
赤色ランプ点滅	バッテリーまたは取り付け不良	

注意

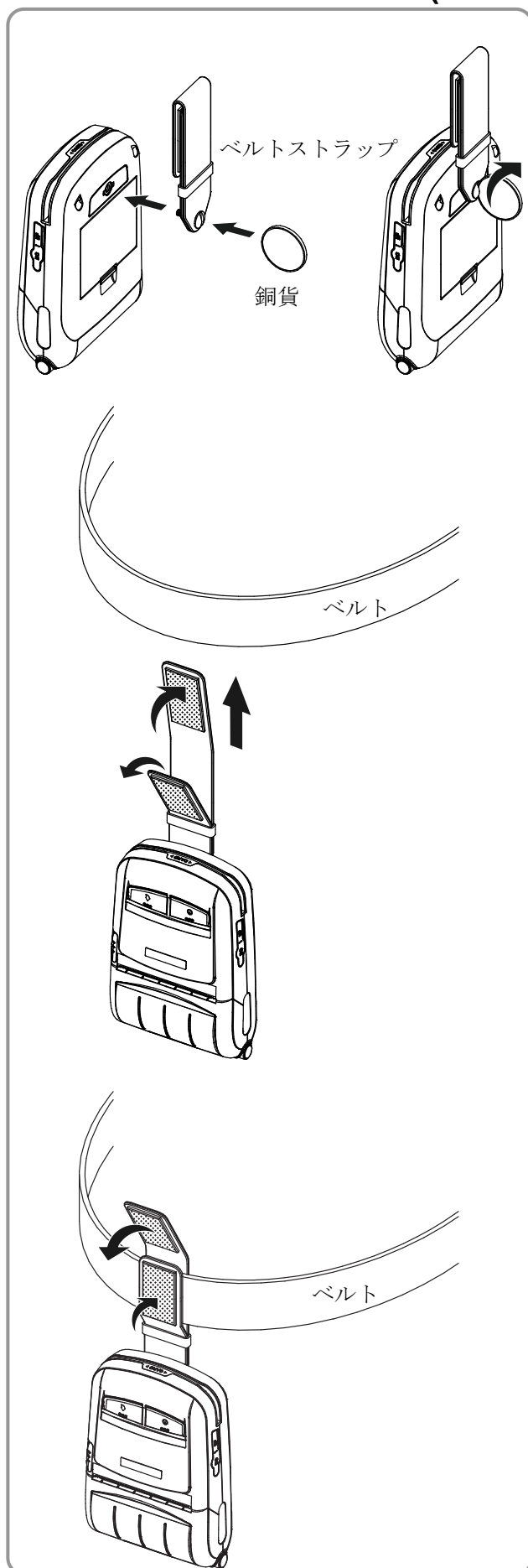
1. 充電器の赤色ランプが点滅する場合、バッテリーを取り付け直してください。
2. 4~5回取り付け直しても赤色ランプが点滅したら、販売元または購入先へお問い合わせください。
3. 充電器の種類及び外部温度によって充電時間が異なることがあります。

3-3 用紙の取り付け

1) 開けるボタンを押し、用紙カバーを開けてください。

2) 図の通り用紙を入れてください。
(使いきった用紙の紙管があったら、取り出してください。)

3) 用紙の方向にご注意ください。

4) 図の通り用紙を前へ引っ張った後、用紙カバーを閉じてください。

5) 余分の用紙はプリンターの前面へ引っ張り、破り出してください。

3-4 ベルトクリップの使用

1) ベルトクリップを固定穴に当て、ベルトクリップのスクリューを入れてください。

2) 図の通り銅貨等でベルトクリップのスクリューを回して締めてください。
(組み立ての方向に注意して組み立ててください。)

3) ベルトにクリップを付けてください。

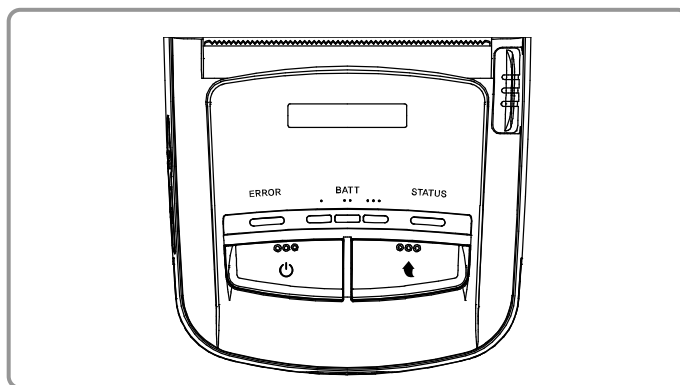
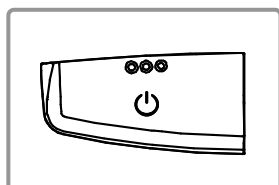
3-5 ベルトストラップの使用 (オプション)

1) ベルトストラップの固定穴にベルトストラップのスクリューを入れてください。

2) 図の通り銅貨等でベルトストラップのスクリューを回して締めてください。

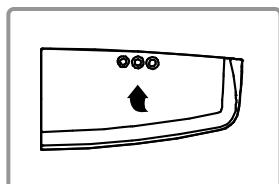
3) ベルトストラップのマジックテープを広げてください。

4) ベルトへベルトストラップを付けてください。

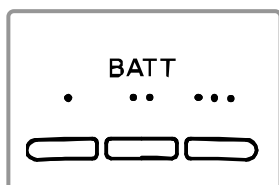
5) 図の通りマジックテープを貼り付けてください。

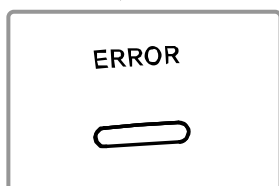
3-6 操作部の使用

•電源ボタン

このボタンは電源を入れたり、切ったりする時に使います。

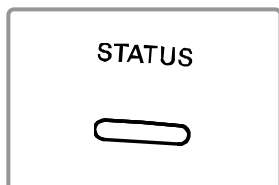
1) プリンターの電源が入っていない時にこのボタンを2秒くらい押していると、電源が付きます。
2) また、プリンターの電源が入っている時に2秒間このボタンを押していると、電源が切れます。.

•用紙送りボタン

このボタンは用紙を手動で送る時やセルフテストや16進数を出力する時に使います。

1) ボタンを押すと手動で用紙を送ります。
2) セルフテスト関連内容は「4. セルフテスト」をご参照ください。
3) 16進数出力「サービスマニュアル」をご参照ください。

•バッテリー残量表示ランプ(青色または赤色)

1) 青色が 3つ点灯すると、完全充電状態で、
2) 青色が 2つ点灯すると、中間充電状態で、
3) 青色ランプが 1つ点灯すると、最低充電状態です。
4) 赤色ランプが点灯すると、バッテリーを充電または交換しなければなりません。

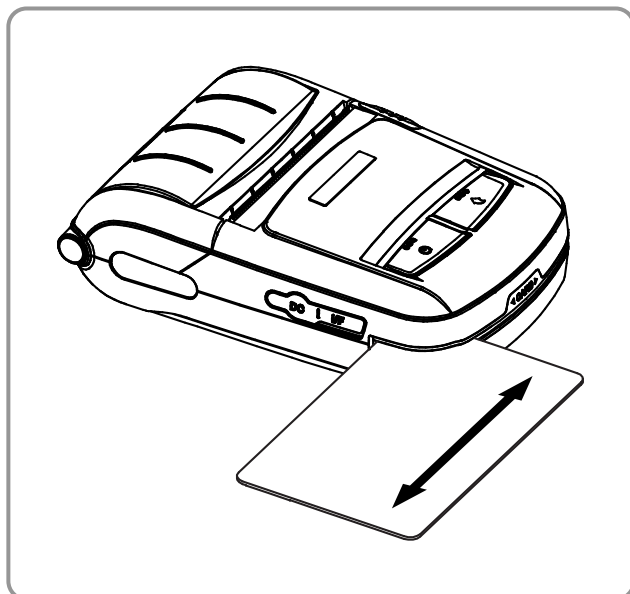
•エラー表示ランプ (左側表示ランプ)

1) 赤色ランプが点灯すると、用紙カバーが開いている状態で、
2) 赤色ランプが点滅すると、用紙が無い、もしくはヘッドが過熱している状態です。(用紙を入れたり、10分以上プリンターを切っておいてから電源を入れてください。)
3) 赤色ランプがずっと点滅していたら、製品に異常が生じた可能性がありますので、サービスエンジニアにお問い合わせください。

•Bluetooth &無線LAN 表示ランプ (右側ランプ)

1) Bluetooth 使用時
黄色ランプがバッテリー残量表示ランプと同時に点灯している場合、プリンターはBluetooth無線通信が可能な状態です。
2) 無線LAN 使用時
無線LANの信号の強さを示します。信号の強さが良好である場合は緑色ランプが付き、信号の強さが弱い場合は赤色ランプが点滅します。

- STATUSランプだけが点灯している時は省エネモードの状態です。

参考

省エネモードは最初の通信が行われた後に動作し、基本値は10秒です。

3-7 MSR の使用

1) 図の通りカードを入れ、矢印の方向で通してください。(両方向可能)

参考
カードが読み取れにくい場合、まずカードの方向が正しいかどうかご確認ください。
カードを通す時の推奨の速さは100 ~ 1200 mm/sec です。

4. セルフテスト

プリンターを初めて設定する時や問題がある場合に実施し、プリンターの下記の状態を確認することができます。

- コントロール回路、メカニズム、印刷品質、ROMバージョン、メモリースイッチの設定

セルフテストの結果、プリンターに問題が無い場合、他のデバイスやソフトウェアを点検してみてください。この機能は他のデバイスやソフトウェアとは独立的に動作します。

- セルフテストの方法

1) プリンターの電源を切り、プリンターの用紙カバー閉じてください。
2) 用紙送りボタンを押し、同時に電源ボタンを押すと、電源が付きます。
3) 印刷が始まったら、2つのボタンから手を外してください。
4) ASCIIパターンを追加で印刷したい場合は、用紙送りボタンをもう一度押してください。
5) ASCIIパタンの印刷が終わると、セルフテストは自動で終了されます。

- セルフテスト印刷物のサンプル **(Bluetooth)**

Firmware version :
V01.00 STOBa 010114
Butter Capacity : 64K Bytes
USB 2.0 Interface
Print Density : 100%
Default Codepage : PC437
Print Speed : Max. 90mm/s
Double byte character mode:On
Font : 12 x 24
Paper out Bell : Off
Low Battery Buzzer : On
Power off time : 15 Min
Idle mode time : 10 Sec
MSR data including sentinel
Character mode : None
MSR read mode : Auto TRACK1/2/3
BATT NTC : OK

Memory switch setup status

Memory S/W1
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W2
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W3
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W4
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W5
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W6
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W7
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

Memory S/W8
1 2 3 4 5 6 7 8
ON
OFF

RF Interface

BT embedded
Bluetooth Firmware version :
1.0.2
Bluetooth BD address :
0 0 1 9 0 1 2 2 3 1 9 4
- Auth. / Encry. are enable
- Connection Mode = 2

Not available WLAN

If you want to continue
SELF-TEST printing,
Please press FEED button.

ASCII
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@
"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@A
#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@AB
$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABC
%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCD
&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDE
'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEF
()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFG
)*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGH
*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHI
+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJ
,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJK
-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKL
./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLM
/0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN
0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOP
23456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQ
3456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQR
456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRS
56789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRST
6789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTU
789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUV
89:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVW
9:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWX

PC437
ÇüéâäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒ
üéâäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒá
éâäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒá
âäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáí
äàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáíó
àåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáíóú
åçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñÑ
çêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñÑ
êëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖ Ü¢£¥PtƒáíóúñѪ
ëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿
èïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌
ïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐
îìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½
ìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼
ÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼
ÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡
ÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«
æÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓
ÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓▒
ôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓▒░
öòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓▒░ │
òûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓▒░ │┤
ûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓▒░ │┤╡
ùÿÖÜ ¢£¥PtƒáíóúñѪº¿ ┌ ┐ ½¼¡«»▓▒░ │┤╡╢
ÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿ ┌┐ ½¼¡«»▓▒░ │┤╡╢╖

*** Completed ***

- セルフテスト印刷物のサンプル **(無線LAN)**

Firmware version :
V01.00 STOBa 010114
Butter Capacity : 64K Bytes
USB 2.0 Interface
Print Density : 100%
Default Codepage : PC437
Print Speed : Max. 90mm/s
Double byte character mode:On
Font : 12 x 24
Paper out Bell : Off
Low Battery Buzzer : On
Power off time : 15 Min
Idle mode time : 10 Sec
MSR data including sentinel
Character mode : None
MSR read mode : Auto TRACK1/2/3
BATT NTC : OK

Memory switch setup status

Memory S/W1

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON			█			█		
OFF	█	█		█	█		█	█

Memory S/W2

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON								
OFF	█	█	█	█	█	█	█	█

Memory S/W3

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON	█	█	█	█				
OFF					█	█	█	█

Memory S/W4

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON								
OFF	█	█	█	█	█	█	█	█

Memory S/W5

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON	█	█	█	█				
OFF					█	█	█	█

Memory S/W6

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON		█		█				
OFF	█		█		█	█	█	█

Memory S/W7

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON					█	█	█	
OFF	█	█	█	█				█

Memory S/W8

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON								
OFF	█	█	█	█	█	█	█	█

RF Interface

Not available Bluetooth
WLAN firmware version :
Ver 1.2
System Name : SPP-R210
Network Mode : Adhoc
Authentication : Open
Encryption : None
ESSID : BIXOLON_adhoc
DHCP : Disabled
IP : 192.168.1.1
Subnet Mask : 255.255.255.0
Gateway : 192.168.1.2
Port : 9100
HTTPS : Disabled
Telnet : Disabled
FTP : Disabled
SNMP : Disabled
WLAN MAC Address :
C C 7 A 3 0 0 2 0 5 1 7

If you want to continue
SELF-TEST printing,
Please press FEED button.

ASCII
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@
"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@A
#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@AB
$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABC
%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCD
&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDE
'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEF
()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFG
)*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGH
*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHI
+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJ
,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJK
-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKL
./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLM
/0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN
0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOP
23456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQ
3456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQR
456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRS
56789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRST
6789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTU
789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUV
89:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVW
9:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWX

PC437
ÇüéâäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Pt
üéâäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒ
éâäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒá
âäàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáí
äàåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáíó
àåçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáíóú
åçêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ Ptƒáíóúñ
çêëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñÑ
êëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪ
ëèïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº
èïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿
ïîìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌
îìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐
ìÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½
ÄÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼
ÅÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡
ÉæÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«
æÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»
ÆôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░
ôöòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░▒
öòûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░▒▓
òûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░▒▓│
ûùÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░▒▓│┤
ùÿÖÜ ¢£¥PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░▒▓│┤╡
ÿÖÜ¢£¥ PtƒáíóúñѪº¿┌┐½¼¡«»░▒▓│┤╡╢

*** Completed ***

5. Black Mark 用紙 (感熱紙) の印刷

5-1 Black Mark 機能の設定

Black Mark用紙をBlack Markモードで使用できます。

- 操作による設定
  1) プリンターの電源を入れてください。
  2) 用紙カバーを開け、用紙送りボタンを2秒以上押してください。
  3) ブザー音がしたら、ラベル用紙を入れ、カバーを閉じてください。
  4) 上記の手順を繰り返すと、Black Markモードに戻ることができます。

- メモリースイッチによる設定
  - コマンドマニュアルのメモリースイッチ変更の部分をご参照ください。

5-2 Auto calibration 機能

Black Mark用紙の黒色のバーを認識し、印刷します。
Black Markを正しく認識できない場合、Auto calibration機能をご使用ください。

- **Auto calibrationの方法**
  1) Black markモードで電源を切ってください。
  2) 用紙送りボタンを押した状態で電源ボタンを押してください。
  3) 下記の通り印刷されたら、電源ボタンを押し、Auto calibrationを実行します。

     Select the mode
     Auto calibration : Power button
     Self test : Feed button

  4) Auto calibrationを実行すると、Black Mark用紙を3ページ出力します。

6. iOS MFi モードの変更 (オプション)

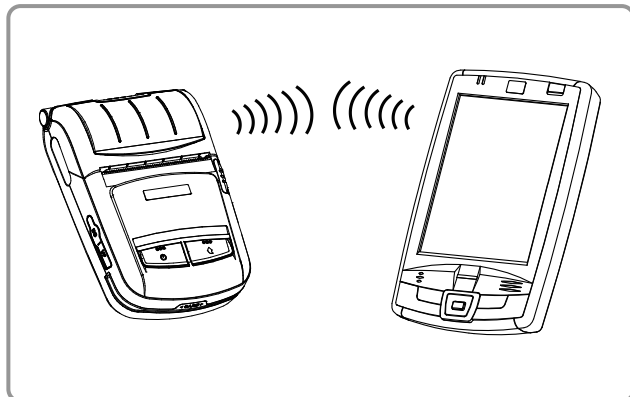
本製品はiOS DeviceとのBluetooth通信を可能にするMFiモードを提供しています。(MFiサポートモデル用)

- **操作による設定**
  1) プリンターの電源を入れてください。
  2) 用紙カバーを開け、電源ボタンと用紙送りボタンを同時に2秒以上押してください。
  3) ブザー音がしたら、カバーを閉じてください。
  4) 下記のメッセージが出力されたら、プリンターを再起動してください。
     - iOS mode enable!!
       Please Reboot Printer!!
  5) 上記の手順を繰り返すと、MFiモードが非活性化されます。

- **iOSモードの確認**
  1) セルフテストをを実行します。
  2) Firmware versionがV01.00 STOBaのように小文字の aが出力されたらiOSモードは非活性化状態です。
  3) Firmware versionが V01.00 STOBiのように小文字の iが出力されたら、iOSモードがは活性化状態です。

7. 外部デバイスとの接続

本製品はBluetooth通信とケーブルを利用し、外部デバイスと通信できます。

7-1 Bluetooth 接続

1) プリンターはBluetoothワイヤレス通信が可能な端末機 (PDA、PC等)との接続が可能です。
2) 端末機でのBluetooth接続機能を使用し、プリンターと接続します。

参考

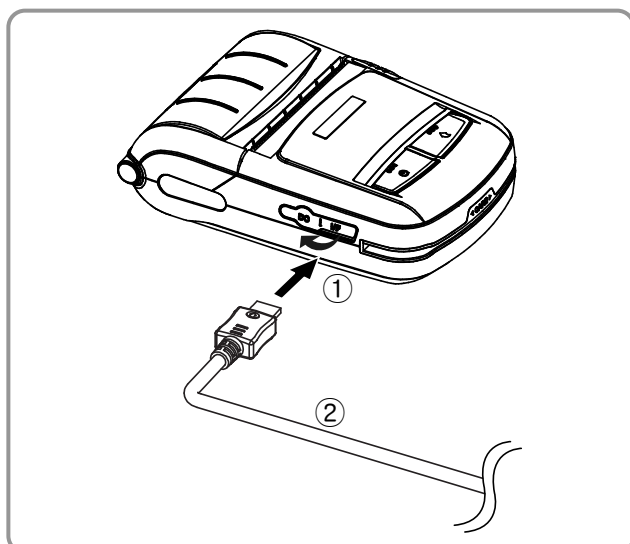
更に詳しい接方法については、Bluetooth接続マニュアルをご参考ください。

7-2 無線 LAN 接続

1) プリンターは Ad-hocモードでの無線LAN通信が可能な端末機(PDA,、PC等)との接続が可能で、Infrastructureモードを通じてAPと接続できます。

参考

更に詳しい接方法については、WLAN接続マニュアルをご参考ください。

7-3 インタフェースケーブルの接続

1) インタフェースキャップを開けてください。①.
2) プリンターのケーブルコネクターにインタフェースケーブル(オプション)②を接続してください。

参考

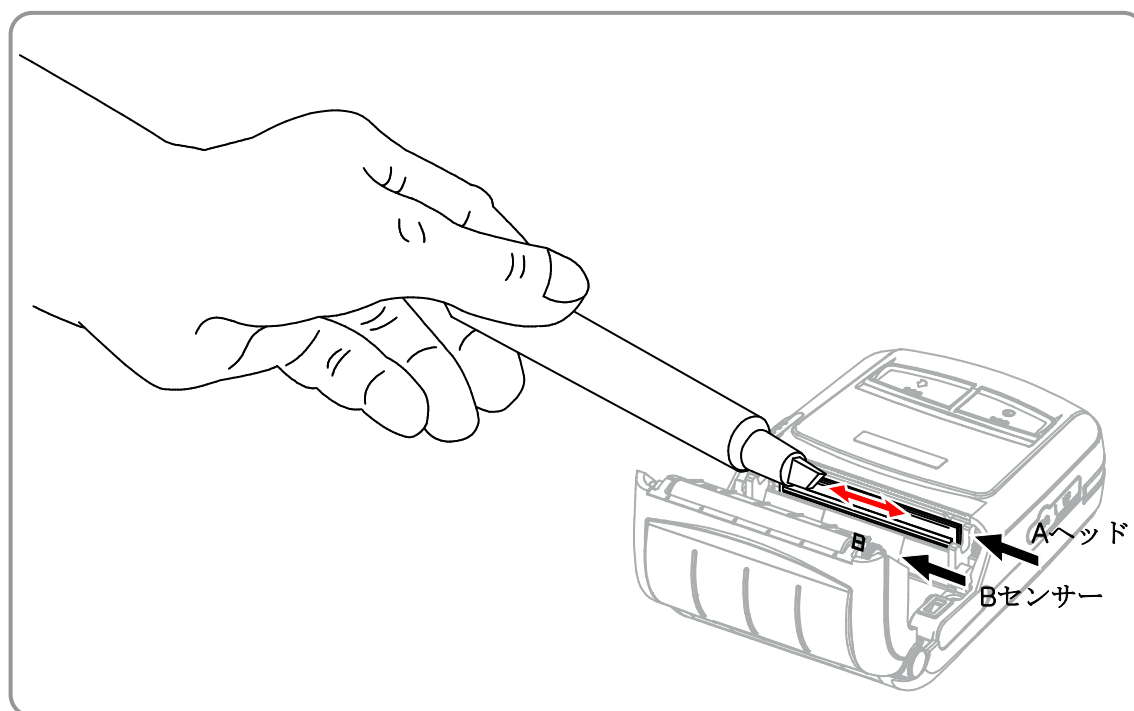
当社が供給しているケーブル(オプション)をご使用ください。(USB)

3) 端末機(PDA、PC等)のUSBポートにインタフェースケーブルを接続してください。

参考

プリンターと接続できるインタフェースケーブルにはUSBタイプがあります。
インタフェースケーブルの詳しい仕様は、サービスマニュアルをご参考ください。

8. プリンターの掃除

プリンターの内部にホコリ等が付いた場合は、印刷品質が劣化することがあります。
この場合は、下記の方法でプリンターを掃除してください。

1) 用紙カバーを開け、用紙が入っていたら取り出してください。プリンターヘッド(A)をきれいにするため、クリーニングペンを中央から外へ向けてプリンターヘッド(A)に使用します。
2) クリーニングペンでプリンターのヘッド(A)部分を拭いてください。
3) クリーニングペンで用紙感知センサー(B)の用紙カスを取ってください。
4) ヘッド(A)を掃除した後、クリーニングペンの掃除液が完全に蒸発及び乾燥(1~2分)するまで、プリンターを使用しないでください。
5) プリンターに用紙を入れ、プリンターカバーを閉じてください。

⚠ *注意*

- 掃除する前にプリンターの電源を必ず切ってください。
- プリンターが動作する間、ヘッド部分は非常に熱くなっているので、ヘッド掃除作業のためには電源を切り、約2~3分経ってから作業を進めてください。
- ヘッドの掃除時、ヘッドの加熱部に触れないようにご注意ください。
  → ヘッドが静電気等により損傷されることがあります。
- ヘッドに傷等が付かないようにご注意ください。
- ライナーレス用紙を使用する場合は、定期的にヘッドを掃除してください。掃除の周期はライナーレス用紙20ロール(100メートル)使用後もしくは週1回以上です。定期的に掃除を行わない場合、印刷品質不良及びプリンターの寿命が急激に短縮することがあります。

⚠ *警告*

- ライナーレス用紙は(株)BIXOLONで提供する用紙のみをご使用ください。他の用紙を使用した場合、アフターサービスを受けることができません。
- 掃除道具は必ず(株)BIXOLONで提供するクリーニングペン(PCP-R200II)をご使用ください。

9. 添付

9-1 仕様

項目		主要内容	
印刷	印刷方式	熱転写式(感熱式)	
	印刷速度	90 mm/sec (レシート用紙)、60 mm/sec ライナーレス用紙)	
	解像度	203 DPI	
	用紙供給方式	Easy paper loading	
	文字の大きさ	フォント A: 12 × 24　フォント B: 9 × 17　フォント C: 9 x 24	
	1行当たりの文字数	フォント A: 32　フォント B/C: 42	
	文字セット	英数字：95 拡張グラッフィク：128 × 33 pages 国際文字：32	
	バーコード	1次元： UPC-A, UPC-E, Code 39, Code 93, Code 128, EAN-8, EAN-13, ITF, Codabar 2次元： PDF417, Data Matrix, MaxiCode, QR code, Aztec Code	
	エミュレーション	BXL/POS	
	ドライバー	Windows XP(32/64bit) / WEPOS / 2003 Server(32/64bit) / VISTA(32/64bit) / 2008 Server(32/64bit) / 7(32/64bit) / 8(32/64bit)	
	SDK	Windows XP / WEPOS / 2003 Server / VISTA / 2008 Server / 7 / 8 / CE 3.0 and later	
	センサー	用紙終了、用紙カバー開けるスイッチの2個	
	カッター種類	Tear-bar	
	言語	顧客言語対応	
用紙	用紙の形態	レシート	ライナーレス
	用紙の種類	感熱紙	感熱紙
	用紙の外径	Max. ø30 mm (1.18 in.)	Max. ø30 mm (1.18 in.)
	幅	57.5 ± 0.5 mm (2.26 in. ± 0.2 in.)	57.5 ± 0.5 mm (2.26 in. ± 0.2 in.)
	厚さ	0.07 ± 0.003 mm	0.08 ± 0.008mm
信頼性	プリンター	50 km (レシート用紙), 10 km (ライナーレス用紙)	
	バッテリー	500回再充電可能	
通信	インタフェース	USB, Bluetooth Class2 V3.0 +EDR、無線LAN 802.11 b/g/n *Bluetoothと無線LANは無線機能のある製品に限り通信可能	
バッテリー受電器	入力	電圧： 100 ~ 250 VAC　電流：0.5A (Max. at 110VA)	
	出力	電圧：8.4 VDC 電流：0.8A * 充電器の種類(オプション)により充電電流及び充電時間が異なることがある	
バッテリー	種類	Lithium-ion	
	出力	電圧： 7.4 VDC (Available 8.4 ~ 6.8VDC) 容量： 1200 mAh	
	充電時間	2.5 時間	
環境条件	温度	プリンター：-15~50℃ (5~122℃) バッテリー： 0~40℃ (32~104℃) バッテリー放電：-20~60℃ (-4~140℃)	
	湿度	プリンター： 10~80% RH (非凝縮) バッテリー： 20~70% RH (非凝縮、, 8ページの温度条件参照)	
サイズ	プリンター	79mm × 116mm × 36.5mm (3.11 in. × 4.57 in. × 1.44 in.)	
重量	プリンター	プリンター: 174g (0.38lbs) プリンター+バッテリー: 232g (0.51lbs) プリンター+バッテリー+用紙: 266g (0.59lbs) 出荷重量：約 800g (1.76lbs)	
アクセサリー	基本包装	バッテリー、バッテリー充電器、ベルトクリップ、用紙	
	別売	ベルトストラップ、車両用充電器、USB、クリーニングペン、バッテリー(外部端子)、シングルバッテリークレイドル、Quadバッテリー充電器、壁掛け(Quadバッテリー充電器用)	

9-2 認証事項

1) WEEE (Waste Electrical and Electric Equipment)

This mark shown on the product or its literature indicates that the corresponding item should not be discarded at the end of its working life with other household waste. To prevent possible harm to the environment or human health from uncontrolled waste disposal, please separate marked items from other types of waste and recycle them responsibly to promote the sustained reuse of material resources. Household users should contact either the retailer where they purchased this product, or their local government office for details on where and how they can conduct environmentally safe recycling of such items. Commercial users should contact their suppliers and check the terms and conditions of purchase contracts. This product should not be combined with other commercial waste for disposal.

2) 下記の**Bluetooth**マークと**Declaration ID D022644**は**Bluetooth SIG**認証を取得したモデルにのみ適用されます。

3) 定格出力**8.4V DV**、 **0.8A**の指定された**(Class 2)**バッテリー充電器のみをご使用ください。

⚠警告 (Warning)
Lithium-Ion Battery pack

<警告>発熱、火災、爆発等の危険を伴う恐れがあるので、下記の事項をお守りください。

- 肉眼で識別できるほどの膨れが生じた電池は危険なので、製造元また販売元に直ちにお問い合わせください。
- 指定された純正品の充電器のみをご使用ください。
- 火気に近づけないでください。(電子レンジに入れないでください。)
- 夏場に自動車の中に放置しないでください。
- サウナなど高温多湿な場所で保管・使用しないでください。
- ふとん、電気マット、カーペットの上に置いて長時間使用しないでください。
- 電源を入れた状態で密閉された場所に長時間保管しないでください。
- 電池の端子にネックレス、銅貨、カギ、時計など、金属製品が触れないようにご注意ください。
- 携帯機器、製造元が保証したリチウム2次電池をご使用ください。
- 分解、圧着、貫通などの行為をしないでください。
- 高い場所から落とすなど、異常な衝撃を与えないでください。
- 60℃以上の高温を避けてください。
- 湿気との接触を避けてください。

廃棄指針

- 使い切ったバッテリーむやみに捨てないでください。
- バッテリーパックを廃棄する場合、焼却及び火の中へ入れないでください。
  熱により爆発及び火災が起こることがあります。
- バッテリー廃棄方法は国及び地域により異なります。適切な方法で廃棄してください。

充電方法に関する推奨指針

- ユーザーズマニュアルに載っていない方法でバッテリーパックを充電しないでください。火災が起こる場合があります。

9-3 ラベル材質

本製品に使用されたラベルの材質は下記の通りです。

- BIXOLONロゴラベル：PC
- レーティングラベル：PP
- その他のラベル：PET